

学校だより

横浜市情報ネットワーク（ＹＹネット）上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.lg.sch/es/tookaichiba/>

横浜市立十日市場小学校
令和3年1月29日(金)
緑区十日市場町1392番地-1

電話 : 981-0420

FAX : 983-1694

「鬼は外、福は内」 ～ あたり前の生活が戻ることを願って～

副校長 井上 智恵子

「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆まきをする「節分」。「節分」は、邪気を払うためとして日本で古くから執り行われてきた伝統行事の一つです。「節分」は文字通り季節を分けるという意味で、もともとは「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日の、4つの「節分」がありましたが、江戸時代以降は、特に春の始まりの日を意味する「立春」の前日のことを指すことが多くなったそうです。

今年の節分は、2月2日です。（節分は2月3日だとすっかり思い込んでいました。）節分が2月2日になるのは、なんと124年ぶりで国立天文台暦計算室によると、「立春」や「節分」は、暦のずれの影響で一日早まったり、一日遅くなったりするということです。そして、今年以降は、節分が2月2日になる頻度が高まる傾向にあるそうです。

「節分」といえば、子どもの頃の豆まきの様子を思い出します。当時小学生だった私は、豆まきが終わった後に「自分の年齢と同じ数だけ豆を食べると、今年一年健康に過ごすことができる」と聞き、一つ、二つ、…と数えながら豆を口の中へ。しかし、ちょうど自分の年齢の数を食べたところでやめられず、もう一個、もう一個…と食べ続けて、結局、実際の年齢をはるかに超える数の豆を食べてしまいました。今は、自分の年齢の半分の数も食べられません…。

令和3年が明けてすぐの緊急事態宣言で、今月予定していた行事ができなくなりました。5年生の遠足の延期、3年生のいほる里山センター見学の中止、全学年の読み聞かせ今年度中止…。とても残念ですが、今は我慢の時です。そんな中ですが、子どもたちは暗い顔はしていません。これまでと変わらず、笑顔いっぱい学校生活を送っています。休み時間になると、校庭で元気に走り回り、鬼ごっこやボール遊び、遊具遊びを楽しんでいます。学習では、課題に向かってしっかり考えたり、発言したりして意欲的に取り組んでいます。授業参観で保護者の方にその姿を見ていただきたいところですが、今年度は実施を控えさせていただきます。

一日でも早くこれまでの日常が戻ってくることを願って、今年の節分では、声を張り上げて「鬼は外、福は内」と豆をまこうと思います。

★感染症予防のためのお願い★

- 必ず、毎日の検温を行い、忘れずに健康観察票を持たせてください。
- 検温や健康観察は、必ず、保護者の方が確認して行ってください。
- 来校された場合は、「来校者受付名簿記入」と「手指アルコール消毒」をお願い致します。
アルコール消毒液は、来校者入り口先の受付に設置しております。